

地域プロジェクトの「教科書」

～自分たちと他プロジェクトの経験を通して～

スポーツ祭東京2013

多摩市のシティセールス支援プロジェクトゼミ

教員 松本祐一 ゼミ長 佐藤陸

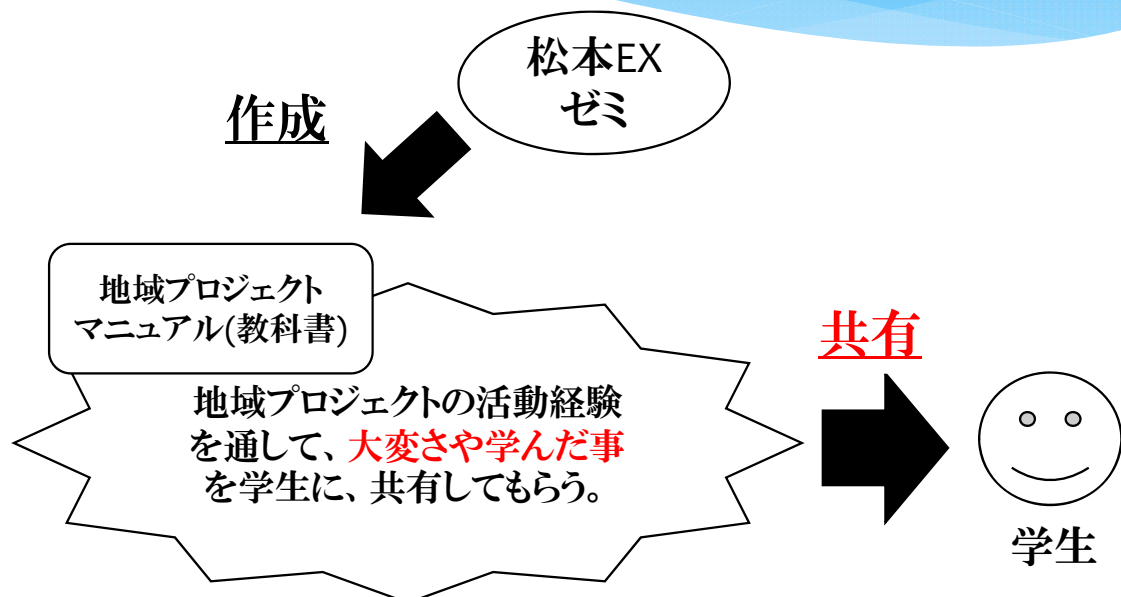
4年生 柴崎拓也 白木郷詞 増渕尚也 山田皓司 入江菜月

3年生 荒川良太 古西政樹 福井理知 岩下達哉

2年生 酒井仁 北川桃太郎 金子健太 奥村勇太

鳥居三四郎 松浦克介

・地域プロジェクトの「教科書」作成にあたって...



目次

1はじめに

(1)地域プロジェクトの「教科書」作成の背景と目的

- ・シティセールスとは
- (2)過去のTamauniゼミの活動記録

2地域プロジェクトの事例

- ・松本ゼミ スポーツ祭東京2013年、多摩市のシティセールス支援プロジェクト
- ・梅澤ゼミ 近隣交流七輪プロジェクト
- ・片桐ゼミ ニュータウン地域のお祭り連携運営プロジェクト
- ・久恒ゼミ スポーツゴミ拾いプロジェクト
- ・中庭ゼミ 富士・河口湖観光まちづくり企画プロジェクト
- ・地域プロジェクトアンケート調査

3Tamauniを通して

- (1)苦勞したこと
- (2)学校や授業で得られないもの
- (3)今後の対策

4まとめ

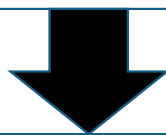
- ・全体を通して

1はじめに

(1)地域プロジェクトの「教科書」作成の背景と目的

背景

多摩大学には、シティセールスを目的とした地域プロジェクトが多く活動している。しかし、地域プロジェクトに興味がない生徒が多く、知名度が低いこともあり、活動内容も良くわかっていない生徒が多い。現在、人数が少しずつ増えているが、多摩大学における地域プロジェクトの認知と関心が、まだ低いと言える。



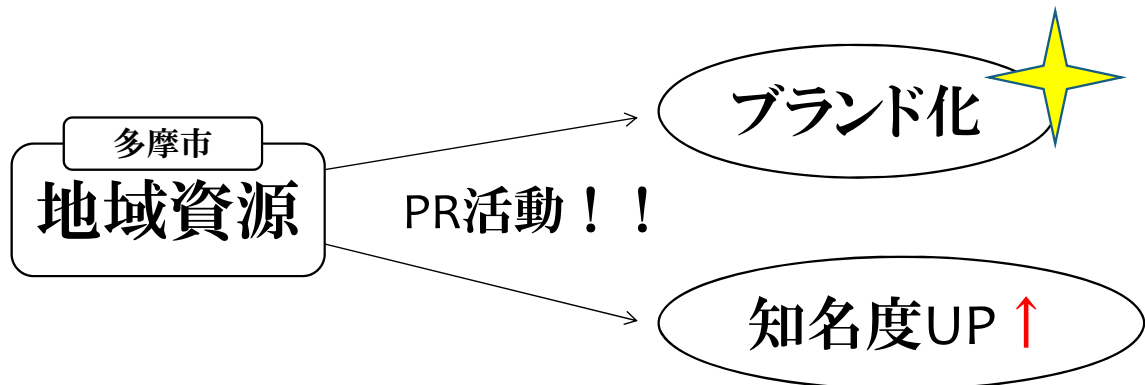
目的

多摩大学のシティセールスを目的にした地域プロジェクトの事例から、その運営方法や課題、参加するメリットなどをまとめ、地域プロジェクトの「教科書」になるような冊子を作成する。このような冊子を作成することで、認知度を高めると共に、新たにプロジェクトに入る学生が、運営をスムーズに実行できるようにする。

1はじめに

・シティセールスとは...

地域活性化とともに、市の地域資源を掘り起し、PR活動をする
ことで、**知名度**を上げたり、**ブランド化**したりすること。



1はじめに

(2)過去のTamauniゼミの活動記録

・発足背景

2010年、多摩市の**観光促進**を目的とし、多摩大学の学生自ら中心となって、プロジェクトを結成した。

1はじめに

2010年、2011年度の活動内容

・ハッピーフォトモザイクアート

多摩市のイベントにお越しくださった人の笑顔の写真を
撮らしてもらい、10000枚のフォトモザイクアートを作成

2010年
ハッピーフォトモザイクアート



2011年
市制40周年ハッピーフォトモザイクアート



1はじめに

2012年の活動内容

・多摩市国体プロジェクト

東京都で国体が54年ぶりに開催されることになり、学校がある
多摩市を盛り上げるため2012年から2013年の秋まで実施

〈多摩セレクション〉
大学生、多摩市民にア
ンケート調査を実施

〈たまめし〉
多摩市の名産品店舗に
取材し、魅力を伝えた。

〈多摩桜〉
イベントの際、手形を集め、
多摩桜に見立てた。



2地域プロジェクト事例

・松本ゼミ スポーツ祭東京2013
多摩市のシティセールス支援プロジェクト

目的

様々な広報展開により、スポーツ祭東京2013の大会自体の周知は進んでいるが、多摩市で行われる競技の**認知と関心**が、まだまだ低い。そこで、実際に競技を体験して頂き、競技への興味をもってもらうことで本大会への**集客**へとつなげる。

活動概要

- ・イベント名「スポーツ祭東京2013体験フェスティバル」
- ・日時 2013年7月28日(日)10時~14時
- ・場所 多摩センター
(パルテノン多摩階段前、パルテノン会議室前)
- ・共催 東京国体多摩実行委員

顧客対象

- ・親子連れ
- ・子供

2地域プロジェクト事例

・松本ゼミ スポーツ祭東京2013
多摩市のシティセールス支援プロジェクト

活動内容(体験ブース&イベント)

パルテノン多摩内

スタンプ

スポーツ吹き矢

顧客

スタンプ

サッカー

スタンプ

ハンドボール



その他体験ブース&イベント

新多摩桜(手形) ゆりーとダンス体験&くじ引き



受付

景品を贈呈!

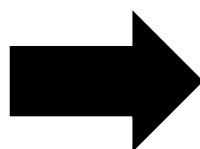
2地域プロジェクト事例

・松本ゼミ スポーツ祭東京2013
多摩市のシティセールス支援プロジェクト

成果

目標集客人数

50人



実際の集客人数

75人

- ・各体験ブースで顧客に楽しんでもらえた。

目標達成要因

- ・広報による周知活動
- ・当日イベントの積極的な呼び込み

2地域プロジェクト事例

・梅澤ゼミ 近隣交流七輪プロジェクト



目的

七輪で地域コミュニティづくりや世代間交流を図る。

メリット&学んだこと

- ・**コミュニケーション能力**の重要性。
(お年寄りや子供に対しての目線など)
- ・受動的から**能動的**へ。

活動内容

- ・七輪を使っでの食事会

苦労したこと

- ・引継ぎ不足により1年間活動休止していた時期があった。

成果

- ・アンケート調査から7割の人が、他の人と会話ができた。

2地域プロジェクト事例

・片桐ゼミ ニュータウン地域のお祭り連携運営プロジェクト



目的

「地域のイベントを盛り上げていきたい」と小さな子供達に思ってもらえるようなイベント作りをする。

メリット&学んだこと

- ・受動的から**能動的**へ。
- ・社会人との活動で、普段の学生生活からでは、**得られない知識**を得ることができる。

活動内容

- ・ビンゴ大会
- ・水鉄砲を利用した射的ゲーム

苦労したこと

- ・射的の的の予備がなかったこと
- ・ビンゴの時間配分

成果

- ・子供達に楽しんでもらった。
- ・「発想がよかった、来年もやってほしい」と地域の方から仰っていただいた。

2地域プロジェクト事例

・久恒ゼミ スポーツゴミ拾いプロジェクト

スポーツゴミ拾いとは...

スポーツ

ゴミ拾い

融合!

目的

多摩市 = “ゴミを捨てない町”を目指す。

成果

- ・ゴミ拾いに対する意識の変化に成功した。

苦労したこと

イベントに人が集まらない。

メリット&学んだこと

- ・ボランティアが楽しくなる。
- ・地域との関わりができ、仲間が増える。
- ・**達成感**が得られる

活動内容

多摩大学の学生

ボランティア

地元の企業

日本スポーツ
ゴミ拾い連盟

2地域プロジェクト事例

・中庭ゼミ 富士・河口湖観光まちづくり企画プロジェクト



苦勞した点

・地域を富士河口湖町に絞っているため、**統計データ**などがでて来ない。

目的

富士河口湖町への訪日外国人客の集客UPを図る。

活動内容

- ・三菱総研とJTBが、開催したコンテストに応募
→書類審査で落選
- ・富士河口湖町へのフィールドワークと現地在住の人へのインタビュー

成果

3回フィールドワークを行い、実際多くの人々へインタビューを行ってきたので、その報告書を作成することに。(現在作成中)



2地域プロジェクト事例

・地域プロジェクトアンケート調査 ※複数回答

地域プロジェクトゼミに所属しているゼミ生を対象にし、実際に地域プロジェクトゼミについてどう思っているのか、ということアンケート調査しました。

(1)なぜそのプロジェクトに参加したか？

- 1位 元々興味があった
- 2位 先輩の勧誘
- 3位 ゼミなどで参加が決まっていた

(2)プロジェクトでどんな仕事をしているか？

- 1位 企画
- 2位 広報
- 3位 地域イベントの手伝い

(3)プロジェクトに入って苦勞したことは？

- 1位 学生の参加人数の少なさ
- 2位 スケジュール管理
- 3位 企画内容

(4)プロジェクトに入ってどのようなスキルや能力が身に付いたか？

- 1位 行動力
- 2位 企画力、コミュニケーション能力
- 3位 地域活性化やの手法や考え方

2地域プロジェクト事例

・地域プロジェクトアンケート調査

(5) 所属プロジェクトで満足しているか？

- 1位 そう思う
- 2位 ややそう思う
- 3位 どちらともいえない
あまり思わない

(6) 自分の将来のために役にたったか？

- 1位 **そう思う**
- 2位 ややそう思う
- 3位 どちらともいえない

(7) 後輩におすすめしたいか？

- 1位 そう思う
- 2位 ややそう思う
- 3位 どちらとも言えない

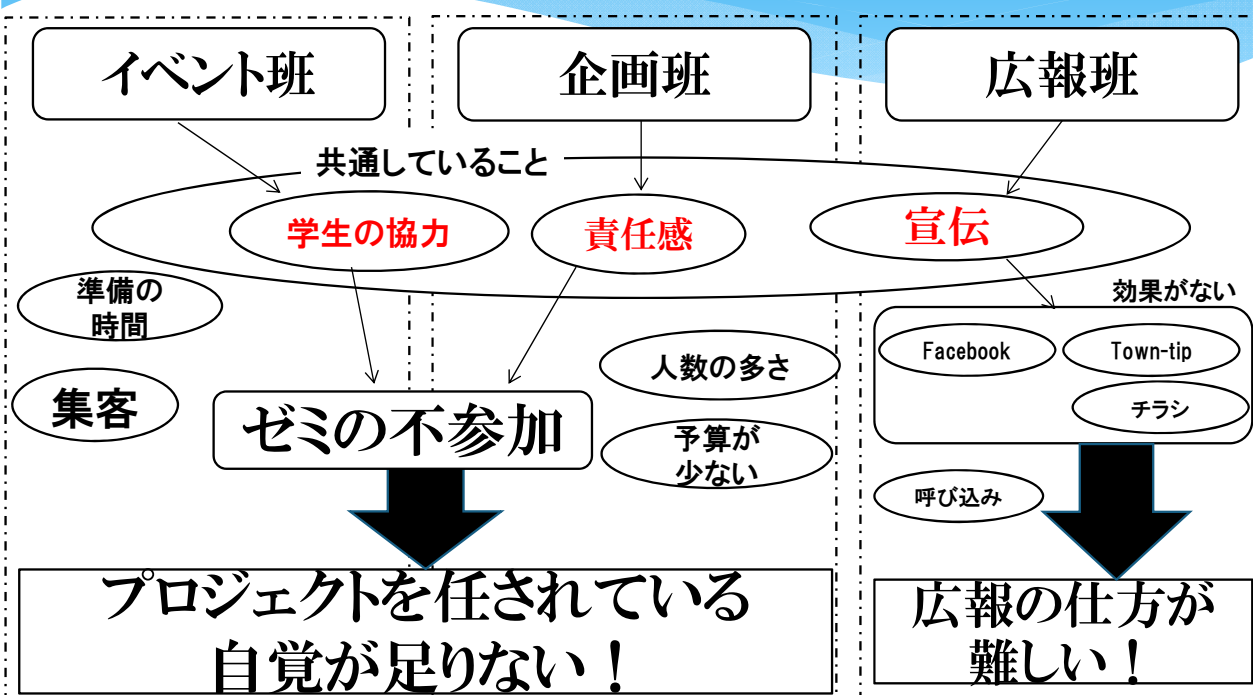
※アンケートに協力して頂いたゼミナール

- ・久恒ゼミ ・梅澤ゼミ
- ・中庭ゼミ ・片桐ゼミ
- ・松本EXゼミ(Tamauni)

計18名の学生

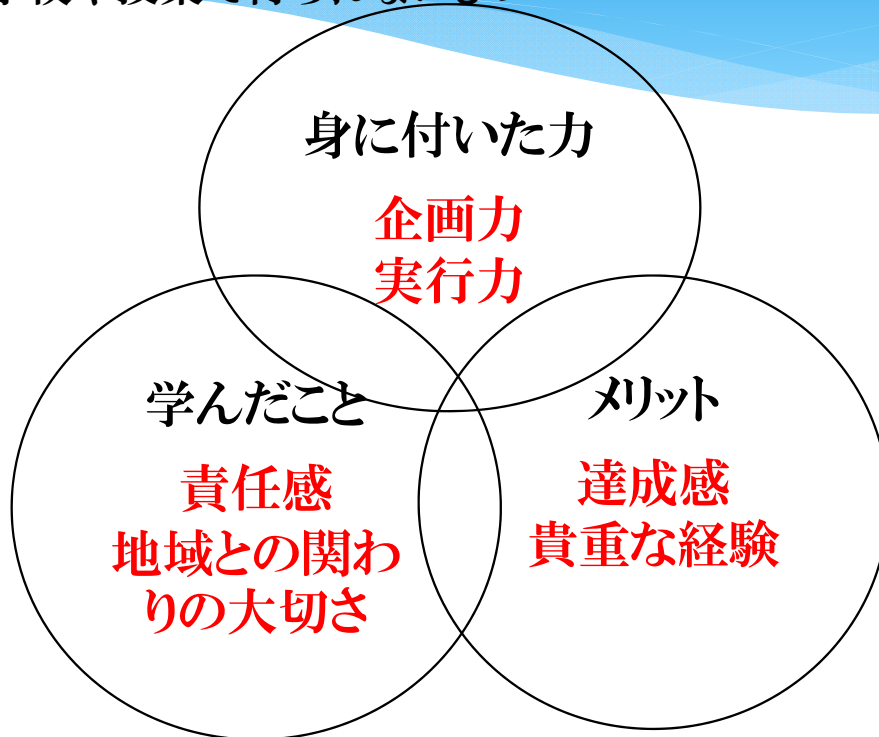
3Tamauniを通して

(1) 苦労したこと



3Tamauniを通して

(2) 学校や授業で得られないもの



3Tamauniを通して

(3) 今後の対策

問題 ゼミ活動やイベントの際、学生の集まりが悪い。

対策 ゼミ生それぞれに、**大事な役割**を与え、**イベントの一ヶ月前**からスケジュール調整や役割を決める。

問題 SNS活動において成果を得られず、広報の方向が難しい。

対策 (SNS活動の成果) 単にSNSで活動報告することだけではなく、**SNSに人を誘導する。**

対策 (広報の方向) 毎回、**企画と広報で会議**を行うことで、イベント企画内容を把握し、連携を徹底する。

問題 プロジェクトゼミをやっていることに関してあまり、責任感がない。

対策 プロジェクトに参加しているゼミ生1人1人が自分の役割をしっかりと行い、**他人に迷惑をかけない**事を意識する。

4まとめ

全体を通して地域プロジェクトで身につくこと

コミュニケーション
能力



行動力



責任能力



社会人になるために
必要な要素！！

自分の成長につながる！

ご清聴ありがとうございました。